



やまっぼき

学校だよりNO11
令和7年12月23日
佐倉市立下志津小学校
児童数 242名

“相手をおもう” ～人権週間の取組から～

校長 三星 典子



この文章を書き始めた日(12月21日)は、気温が上がりあたたかで過ごしやすい一日でした。天気予報を見ると、その反動か12月下旬はかなり寒いようです。寒暖差についていくのがなかなか大変な今日この頃…。保温と保湿をポイントに、体調維持への声かけを続けていきたいと思います。

12月2日(火)、校長室からオンラインで「人権集会」を行いました。人権週間(第77回人権週間12月4日～10日:法務省)をきっかけとして「人権」について考え、全校で「思いやり宣言」を言葉にしました。そして集会では各学級の代表児童が自分の言葉を発表、共有しました。

1年1組 みんなのいのちを大切にします みんなの心を大切にします

2年1組 ぼくは友だちとなかよく遊べるようにします!!

3年1組 ぼくはちくちく言葉ではなくふわふわ言葉を使います 相手が「やめて」と言ったらすぐやめて、あやまります これからもちくちく言葉やいじめがないようにします

3年2組 私は自分の意見をはっきり言うようにすることを目指します

4年1組 ぼくは人のちがいと個性を大切にし、世界の人々がどんなくらしをしているのかもっと知りたいです



4年2組 私は助け合いながら 言葉を言う前に本当にいいか考え行動する

5年1組 私は仲間外れにされていたらいっしょに遊んであげてみんなの「笑顔」「ありがとう」を増やします

5年2組 人によって態度を変えないでみんなで仲良くできるようにしたいです

6年1組 差別なし みんなが笑顔で生きてゆく

6年2組 その言葉 人の心を傷つける みんなで言おう ふわふわ言葉

(発表順)

「相手を思うこと、想像すること」は心の成長に伴って深まっていく力だと思います。下志津の子どもたちには確かにその力がついてきている—発表を聞いていてそんな気持ちになりました。



12月の全校集会で私は「言葉を大切にする」「振り返る」この二つのことを子どもたちに話しました。「振り返る」については、自分が9月から12月で頑張ったこと、これから「こうしたい」ことを自分で考えて、自分で「わかる」こと、と伝えました。子どもたちが自分の力で振り返ることと合わせて、明日からの御家庭の時間の中で、ぜひ話題にし、子どもたちと話し合っていただければと思います。

日本の年末年始は、子どもたちの心が躍る“特別な時間”という気がします。厳寒期でもありますので子どもたちが、健康で楽しい冬休みを過ごせることを心から願っています。

年明け、元気な下志津の子どもたちに会えることを楽しみにしています!

冬休み中の学校への連絡について

12月26日（金）は空直日となります。（電話も時間外アナウンス対応です）

【空直期間中の緊急連絡先について】

○12月26日（金）に学校に連絡が必要な場合は、

佐倉市教育委員会学務課 484-6219 （受付時間は 9:00～17:00）

○受付時間外で、緊急を要するものについては、

佐倉市役所代表電話 484-1111 へ連絡してください。

その際、①学校名 ②学年 名前 ③電話番号 を必ず伝えてください。

1 月初めの下校時刻

下校時刻に尽きましては、家庭向け学校配付版のみに掲載しております。

ご了承下さるようお願いいたします。

ちばゆめチャレンジパスポート・プロジェクト （アルティーマリ千葉公式戦観戦 小学生招致）

佐倉市教育委員会よりお知らせが届きましたのでお伝えいたします。

ちば夢チャレンジ☆パスポート・プロジェクト

申込み用

（アルティーマリ千葉公式戦観戦）の実施について

二次元コード

申込用 URL

<https://altiri.jp/news/2025-26/chibayume>



なお、千葉県公式 LINE が新機能を備えてリニューアルしました。友だち登録後、「受信設定」から「スポーツ、パラスポーツ」のカテゴリーを設定いただくと、「ちば夢チャレンジ☆パスポート・プロジェクト」の情報が受信できるようになります。

URL

<https://line.me/R/ti/p/%40258czjnd>

LINE 登録用
二次元コード

